



いちき串木野市医師会 広報誌
医師会立脳神経外科センター



a joint undertaking

vol.27

令和2年4月27日発行

さくら

医療コラム

おしえて! ドクター

寝たきりに ならないために

大腿骨近位部骨折の治療

医療法人南洲会
南洲整形外科病院

園田 昭彦先生 P4・5

家に帰るのに理由なんていない……………	P2・3
新ドクターの紹介……………	P6
新入職員紹介……………	P7・8・9
地域医療を支える 医師会会員病院紹介……………	P10・11
みんなの掲示板……………	P12
お知らせ……………	P12



家に帰るのに 理由なんていない

いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
訪問看護ステーションさくら 所長 畑中勇二

誰しも年を重ねると何かしらの病気と付き合いながら生きていく。もちろん、病気とバイバイできればいいのですが、そうはいかないようです。それでも「自分らしく」は生きられます。そして「自分らしさ」とは、選択肢を誰かと一緒に考え、自分で自由に選択できることではないかと思います。自分の家で過ごすことが、自分らしさとは限りませんが、ありのままの自分を想像すると、自宅で過ごす「私」や大切な人と過ごす「私」を思い浮かべる人も多いように感じます。

私は、訪問看護師として在宅医療に携わっています。「入院をしている方が、こんな状態で、家で過ごせますか？」という質問を受けることがあります。「私は、病状に関わらず自宅で療養することは可能です」とお答えしています。但し、「ご家族にとってかけがえのないその人が望み、ご家族の方もその人の望みを叶えてあげたい、家で過ごさせてあげたいといった希望を持っていることが大切です」とお伝えしています。私の肌感覚としてですが、本人とご家族が同じ思いでいる場合は、困難感なく希望通りになるようです。一方でお互いの意見が違う、不安を解消できていない場合は、歩み寄り、不安を最小限にして、意思決定支援をする必要があります。私達は、本人やご家族の思いを叶えるためにどんな支援ができるかを一緒に考え行動していくことを大切にしています。

家とは何でしょうか。居場所として在る自分の家にいることは自然で、なぜ家に居たいのかという問い自体が不自然です。さまざまな方を支援していく中でも、家で過ごすことに理由はないのだと感じます。「家で何がしたいですか」という問いをよく耳にしますが、何かをするために家に居るのではなく、家そのものが居場所であり、そこに居ることが生活することで、生きることそのものなのです。

疾患により身体が自由に動かない、病状が安定しないなどさまざまな理由で、医療や介護が必要になります。誰かの支援なしで安心して生活を継続することが困難な場合には、ご家族の支援だけでなく医療保険、介護保険など公的なサービス、地域の人々の支援を受けながら生活を継続していくことになり、必要に応じて医療機関への入院や介護施設を一時的に利用した場合でも、家に帰ることを選択肢の一番にしたいということです。それは「家に帰りたい」と言葉にすることから始まるのです。医療者が「家に帰れますよ」と家に帰る選択肢を提示することも大切だと思っています。家に帰れない理由はどこにもないからです。しかし、医療や介護を受けながら家で過ごすためには、しっかりとした準備が必要です。準備について今回は詳しく書きませんが、



医療者やケアマネジャーなどの専門職と一緒に考えてくれますので積極的に相談することが重要です。

ご家族の介護支援を受けながら家で過ごす方がほとんどですが、一人で過ごされる方もいます。当ステーションで、一人暮らしで最期まで自宅で過ごした方の支援を経験させて頂きました。その方は高齢で癌を患っており目も不自由でしたが、「入院せずに家で過ごしたい」と望まれました。近所に住む兄弟の見守りと訪問看護、訪問介護、訪問診療、ケアマネジャーの支援だけでなく、民生委員やご近所の方、お友達などさまざまな方が「家で過ごしたい」という望みを共有して、それぞれができる支援をしました。印象的だったのは「私は満足している、ここでいいです」という言葉です。私は、「私は満足している」と言葉にされたその方を羨ましく、すごいとも思いました。自宅で最期の時を過ごし、やすらかに旅立たれました。最期まで支援させて頂き、寂しさもありましたが、「よかった」という安堵感が先だったと思います。

私自身、訪問看護師として関わる中で、様々な利用者様や専門職との協働による学びを得ながら、考え方が変化していることに気づかされます。「家に帰るのに理由なんていない」そう感じています。

※ いちき串木野市の訪問看護ステーションは、「訪問看護ステーションさくら」「こじか訪問看護ステーション」の2事業所です。訪問看護の利用者は、約261人。
(平成31年1月～令和元年12月総実人数)

事業所紹介

「いちき串木野市医師会立脳神経外科センター訪問看護ステーションさくら」

行動指針「やさしく・強く・おもしろく」優しさを優先し、専門職として強さを持ち、自分自身も楽しむ。

一緒に働く仲間が、助け合い協働していく、温かいステーションです。地域の専門職の方々と連携し、「生きることの支援」を実践します。地域の訪問看護を必要とされているすべての方に、訪問看護を届けます。

寝たきりにならないために

大腿骨近位部骨折の治療

医療法人南洲会
南洲整形外科病院
園田昭彦先生



高齢になって骨粗鬆症になると、若い時と比べ骨が脆弱（ぜいじゃく）になってしまいます。高齢者が転倒などの比較的軽い外力で受傷する骨折を脆弱性骨折とよびます。いろいろな部位に骨折は生じますが、脚の付け根の大腿骨近位部骨折を受傷すると、歩けなくなり、寝たきりになってしまう恐れがあります。最悪の場合死亡にもつながることもある危険な骨折です。

大腿骨近位部骨折は、全国で年間約20万例も発生していると推定されています。高齢化社会とともに今後も増え続け、2040年には年間30万例発生するとの予測があります。骨粗鬆症は女性に多いので、圧倒的に女性に多く、80歳を過ぎると急激に発生率が上昇します。受傷原因として最も多いのは転倒です。高齢になると運動機能が低下したり、視力障害を合併したりすることが転倒しやすくなることが一因です。

治療の目標は、患者さんをもう一度歩けるようにして、寝たきりにならないようにすることです。そのためには、手術が必要になります。今日、麻酔管理法や手術方法の進歩により、ほとんどの患者さんに手術的治療が行われるようになりました。重篤な内科的合併症があり、全身状態が悪く、手術できないこともあります。床ずれや肺炎等を起こしてしまい、死亡率も高くなります。

手術方法には、骨折部をつなぐ骨接合術と、骨折をくっつけるのをあきらめて人工の骨と交換する人工骨頭挿入

術があり、状態によって、どちらかを選択します。大腿骨近位部をさらに分けると、関節の外の部分の大腿骨転子部と、関節の中の部分の大腿骨頸部に分けられます。

大腿骨転子部骨折は、非常に骨癒合しやすい骨折のため、骨折のズレを戻した上で、金属の金具で固定する骨接合術を行います(図1) この方法で、多くは問題なく骨癒合します。ただし、骨粗鬆症の程度がひどい場合は、ネジがぬけて再手術が必要になることもあります。

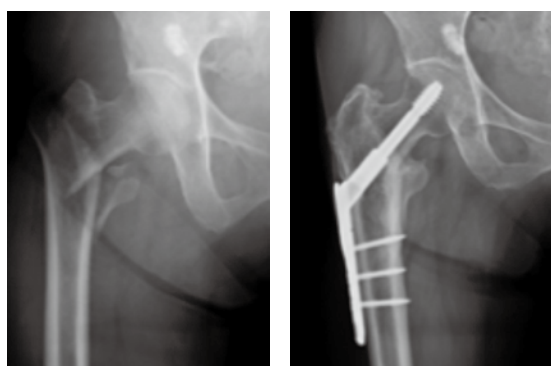


図1 大腿骨転子部骨折（骨接合術）

一方、大腿骨頸部骨折は骨の血流が悪く、非常に骨癒合しにくい特徴があります。手術法は、骨折のズレが小さいか、大きいかで違ってきます。骨折のズレが小さい場合は、骨がつく可能性が高いですので、骨をつなぐ、骨接合術を行います。2本の金属製のネジで固定すると、出血もほとんど無く、手術時間も20～30分で終わり、体への負担が少ない手術といえます(図2)。

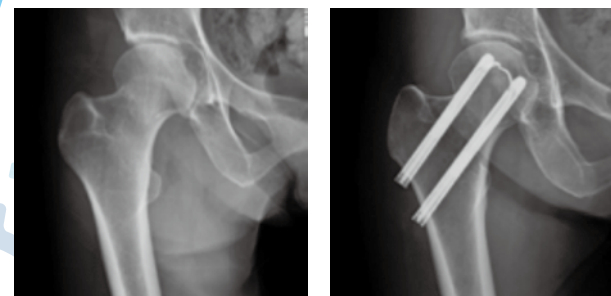


図2 大腿骨頸部骨折（骨接合術）

しかし、ズレの大きい大腿骨頸部骨折にこの方法を行うと、骨がつかなかったり、ついたとしても、2～3年後に骨が壊死し、潰れてくる（大腿骨頭壊死 図3）危険性が高くなり、再手術が必要になることもあります。



術前 術後 術後1年6ヶ月

図3 大腿骨頭壊死

従って、ズレが大きい頸部骨折に対しては、人工の骨に入れ替える人工骨頭挿入術を行うことが多いです(図4)。

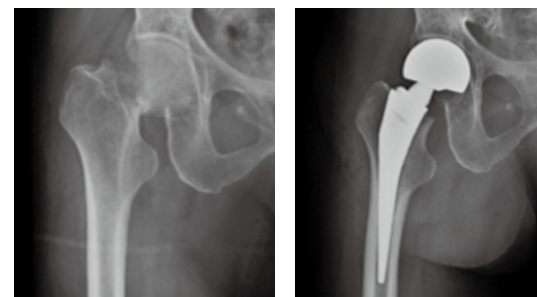


図4 大腿骨頸部骨折（人工骨頭挿入術）

この手術を行えば、手術後 2～3日でも、全体重をかけ歩く練習ができます。しかし、人工骨頭挿入術は、骨接合術に比べ、手術侵襲が大きいのが問題で、手術時間が長く、輸血が必要になることが多く、術後に感染を生じる危険性が高いといわれています。また、人工骨頭挿入術に特有な合併症として、関節が脱臼することがあります。脱臼したら、すぐ病院を受診し、脱臼を整復してもらわなければなりません。これらのことを踏まえ、ズレが大きい大腿骨頸部骨折には、人工骨頭挿入術が行われることが多いですが、全身状態のよくない患者さんには、手術侵襲を小さくするために、骨接合術をおこなうこともあります。

大腿骨近位部骨折の予後について説明します。全身

状態が手術に耐えられると判断して、手術を行いますので、手術中に死亡することは稀です。しかし、術後には、精神障害、肺炎、循環器疾患などの合併症はかなり高い頻度で発生します。手術後1年以内の死亡率は約10%（同年齢の非骨折者の3倍）といわれています。原因としては、肺炎が最も多いです。

手術後のリハビリは、なるべく早期に開始します。翌日から、座る練習、車椅子への移乗、立位保持訓練、歩行器歩行訓練と進めていきます。手術後の歩行能力ですが、全ての患者さんが元通りの歩行能力を獲得できるかといえば、残念ながらそうではありません。受傷前の歩行能力と同程度のレベルまで回復するのは、全体の50%程度にすぎません。本人のリハビリに対する意欲と、家族の励ましが大切になりますが、歩行能力の回復には、受傷前の歩行能力と年齢が大きく影響するといわれています。受傷前によく歩いていた人は回復しやすいということです。

我々整形外科医はスタッフとともに、大腿骨近位部骨折を治すことに力を注ぎます。とはいっても、骨折は増え続けており、今後骨折を予防することが、非常に重要になってくると考えられます。骨折の原因は、骨粗鬆症と転倒です。骨粗しょう症治療薬を使用すると、大腿骨近位部骨折のリスクが減少することがわかっていますが、現在日本では、骨粗鬆症の患者さんで、治療を受けているのは、女性で5%、男性では1%にすぎません。今後、骨粗鬆症治療薬の普及が求められます。

将来、骨折を起さないためのもうひとつ重要なことは、転倒の予防です。そのためには、日頃から下肢の筋力強化とバランス訓練を行っておくことが大切です。日本整形外科学会は、片足立ち訓練とスクワットを組み合わせたロコモーショントレーニング（ロコトレ）を勧めています。これを1年間続けると、転倒発生率が有意に減少したとの報告があります。骨粗鬆症の予防も転倒対策も、早いうちから、すなわち壮年期の頃から、行ったほうがよいと考えます。

大腿骨近位部骨折により、要介護状態になると、健康寿命が縮まり、介護する側に大きな負担がかかります。また、医療費、介護費の増大にもつながり、社会全体にとって解決すべき大きな課題といえます。



令和2年度 新入職員紹介

今年度は、19名のスタッフが当センターに入職しました。研修など積極的に参加し、充実した日々を送っている19名をここで紹介したいと思います。

- ① 出身地
- ② 趣味・特技
- ③ 座右の銘・好きな言葉
- ④ 長所
- ⑤ 抱負



薬剤師
山下 和也

- ①宮崎県北諸県郡三股町
- ②映画鑑賞・読書
- ③一期一会
- ④前向きさと協調性
- ⑤謙虚さを忘れず頑張ります。



看護師
新屋 結衣

- ①薩摩川内市
- ②旅行
- ③健康第一
- ④好き嫌いが無い
- ⑤スタッフ間のコミュニケーションを大切に頑張りたいと思います。

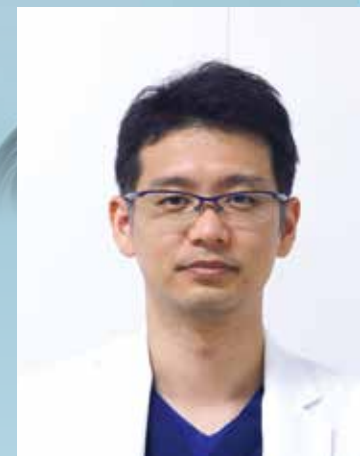


看護師
川口 菜里恵

- ①市比野
- ②趣味：ドライブ
特技：イラストを描くこと
- ③一日一善
- ④明るいところ
- ⑤社会人1年目!! 知識や技術をしっかり身につけ、患者様に寄り添うことのできる立派な看護師になれるよう頑張ります!!

新ドクターの紹介

- ①出身地
- ②出身校（最終学歴）
- ③趣味・特技
- ④座右の銘・好きな言葉
- ⑤長所
- ⑥尊敬する人
- ⑦抱負



岩元 博史

- ①鹿屋市
- ②ハンガリー国立
センメルweis大学
- ③ゴルフ、スキューバダイビング、
マンガ、読書
- ④七転び八起き
- ⑤脳外科の中では比較的温厚だと思
います。
- ⑥父
- ⑦地域医療に貢献できるように
がんばります。



大濱 由美

- ①佐賀県伊万里市
- ②東邦大学
- ③バトミントン、温泉巡り
- ④雨垂れ石を穿つ
- ⑤よくもわるくも真面目といわれ
ます。
- ⑥研修医時代の恩師
- ⑦住み慣れた地域で、「その人が再
びその人らしく」生活できるよう
に尽力いたします。よろしく
お願いいたします。

令和2年度 新入職員紹介

① 出身地 ② 趣味・特技 ③ 座右の銘・好きな言葉 ④ 長所 ⑤ 抱負



看護師
宮蘭 莉歩
(旧姓：山口)

- ①出水市高尾野町
- ②趣味：映画鑑賞・温泉巡り
特技：バレーボール
- ③努力の分だけ花が咲く
- ④ポジティブな方
- ⑤学生の頃から脳外科疾患に興味がありました。初めての分野のため分からないことがたくさんですが病院と地域に貢献できるよう一生懸命頑張ります!!



看護師
真田 裕美

- ①いちき串木野市
- ②整理整頓
- ③思考に気をつけなさい、それはいつか運命になるから
- ④理論のない習慣や常識に他者をあてはめない思考
- ⑤患者様がこの病院を選んでよかった、あなたに看護してもらえてよかったと思って頂ける看護を提供したいと思います。



理学療法士
佐藤 珠葵

- ①鹿児島市
- ②ヨガ・温泉
- ③なんとかなる!!
- ④前向きで明るい所
- ⑤一生懸命がんばります。よろしくお願いします。



理学療法士
永田 俊太郎

- ①伊佐市
- ②スポーツ（バスケットボール・バレーボール）
- ③好きこそ物の上手なれ
- ④笑顔が明るい
- ⑤一日でも早く業務に慣れて、信頼される理学療法士を目指して、先輩方からご指導頂き頑張りたいと思います。これから、よろしくお願いします。



看護師
榎並 ひとみ

- ①曾於市
- ②魚釣り、ねこと遊ぶこと
- ③一期一会
- ④笑顔
- ⑤ブランクはありますが勉強しながら日々頑張っていきたいと思っています。



訪問看護師
坂下 妙子

- ①南九州市川辺町
- ②散歩
- ③ありがとう
- ④スマイルを心がけています
- ⑤皆様に迷惑をかけず仕事を一日も早く覚えたいです。(職員の皆様の名前も覚えるように頑張りたいです)



言語聴覚士
森木 あすか

- ①薩摩川内市
- ②温泉・DVD鑑賞
- ③感謝
- ④集中力
- ⑤常に向上心を持って何事にも一生懸命取り組む。



リハビリ事務員
川元 ひろみ

- ①いちき串木野市
- ②音楽鑑賞・歌うこと
- ③感謝・ありがとう
- ④元気
- ⑤色々と至らぬ点、ご迷惑をかけることもあると思いますが、何卒ご指導のほどよろしくお願い致します。



訪問看護師
岩元 萌

- ①熊本
- ②趣味：ショッピング
特技：書道
- ③報恩謝徳
- ④責任感がある
- ⑤行動が基本原則「やさしく、強く、おもしろく」をモットーに頑張りたいです。



訪問看護事務員
大迫 加奈子

- ①薩摩川内市
- ②読書
- ③人間万事塞翁が馬
- ④人あたりが良い
- ⑤協調性を大事にして、スムーズに業務を進められるよう努めていきたいと思っています。



医療事務員
岩下 梨沙

- ①いちき串木野市
- ②音楽鑑賞
- ③千里の道も一歩から
- ④楽観的
- ⑤一日でも早く業務にも慣れ、頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



介護助手
馬場 久子

- ①いちき串木野市
- ②雑貨屋・カフェ巡り
- ③一生懸命
- ④明るく前向き
- ⑤何事も一生懸命に頑張ります。



介護支援専門員
阿部 圭子

- ①鹿児島市
- ②硬式テニス
- ③なせば成る
- ④とにかくできるまで努力する
- ⑤年齢に負けず、これまでの経験を生かして仕事を頑張りたい。



理学療法士
石峰 昇

- ①鹿児島市
- ②将棋
- ③明日死ぬかのように生きよ、永遠に生きるかのように学べ
- ④周囲の方と共に一つのことを最後まで成し遂げること
- ⑤スタッフの方だけでなく、患者様からも信頼して頂ける医療人になりたい。



通所リハビリ
運転手
瀨田 謙二

- ①いちき串木野市
- ②読書、音楽、文章を書くこと
- ③天は自ら助くる者を助く
- ④興味を持ったことは、自分なりの見解に達するまで調べたり考えたりする
- ⑤変わり者なりに社会貢献できる人になりたい。



通所リハビリ
運転手
堤 久志

- ①鹿児島市
- ②水泳
- ③心安きは不和の基
- ④外交的で明るい
- ⑤通所スタッフとして、利用者さんに快適に車に乗ってもらえるよう車の管理と安全運転に心掛けようと思います。



医師会会員病院紹介

地域医療機関との相互連携を一層密に、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。

医療法人聖愛会

春田クリニック



◆ 外科・内科・整形外科・リハビリテーション科

管理者 / 牧尾 善幸

住所 / いちき串木野市春日町 116

電話 / 0996-33-2882

診療時間 / 【月・火・水・金・土】
午前 9:00～13:00
午後 14:00～18:00

【木】
午前 9:00～13:00

休診日 / 日曜・祝日・木曜午後

※その他手術などで変更する場合があります

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	○	×

当院は外科を標榜としており主として外傷の処置、小手術などを行っておりますがこの他にも、内科的疾患も診療しております。また最近増えている糖尿病、高血圧、高脂血症など生活習慣病の早期発見のための検査や治療も行っています。がん診療にも力を入れており、胃カメラ検査、大腸カメラ検査、腹部エコー、マルチスライスCT（放射線専門医読影）を用いて、胃がん、大腸がん、肺がん、膵臓がんなどの各種がんの早期発見に努めています。がん発見時には適切な専門病院へと紹介し、連携をとりながら、その後のフォローアップも行っています。外来患者さんの中には膝、腰、首に痛みのある人も多く、必要に応じてレントゲン、MRI 撮影を行い、理学療法士の指導のもとリハビリを行っております。これからもしいちき串木野市の一医療機関として地域医療の発展に尽力していきたいと思っておりますので、お気軽にご相談ください。

医療法人康陽会

花牟禮病院



◆ 内科・消化器内科・放射線科

理事長 / 花牟禮 康生

住所 / いちき串木野市元町 190

電話 / 0996-32-3281

診療時間 / 【月・火・水・金・土】
午前 8:30～12:30
午後 13:30～18:00

【木】
午前 8:30～12:30
午後休診

休診日 / 日曜、祝日、木曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	○	×

2017年5月、花牟禮病院は開院100周年を迎えることができました。

これもひとえに患者様をはじめ、多くの皆様のご支援、お導きの賜物と心より感謝申し上げます。

創立者の花牟禮 武夫が、1917年（大正6年）に花牟禮医院（内科・外科・産婦人科を標榜）を開業し、その後、1956年に花牟禮病院に改組後、医療法人康陽会を設立。運営は二代目院長 本田 修、三代目院長 花牟禮 文太郎、四代目院長 花牟禮 康生へと引き継ぎ、あゆみを進めてまいりました。

この間、医薬品の調達も難しい戦後の混乱した時期を切り抜け、高度成長期には、プライマリケアに力を入れ、外科的治療も行っていました。1960年代に当院の診療内容の大きな変革が起こります。その先駆けとなったのが、1964年の日本で7台目となるHirschowitzファイバースコープの導入です。これが現在の診療の中核となる、消化器内科への移行の大きな道標となりました。最近のがんの早期発見に加え、がん治療（電磁波温熱療法など）にも力を注いでいるところです。

今、すでに超高齢化、人口減の社会を迎えております。そのため、地域医療構想を念頭に、当院が果たしていく役割を見極め、在宅医療の充実も含めた地域医療の一翼をこれからも担い、皆様のお役に立てよう最善の努力をして参る所存であります。

野辺ひふ科クリニック



◆ 皮膚科

院長 / 野邊 修明

住所 / いちき串木野市昭和通 34

電話 / 0996-33-0250

診療時間 / 【月・火・水・金】
午前 9:00～12:30
午後 14:00～17:30

【木・土】
午前 9:00～12:30
午後休診

休診日 / 日曜、祝日、木・土曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	○	×	○	×	×

皮膚病診療に携わって50年余り、皮膚病一筋で、開業して37年経ちました。皮膚病は昔は2,500ぐらいあるといわれましたが、今はその数を遙かに上まわり、しかも皮膚病の性質も重症化して難治なものも多くなっています。普通の皮膚病は確実に治すことを皮膚科医は使命とし、これらいわば難病にも対応できる実力を持つべきものと思っています。

長寿化、医学の進歩、健康意識の高まりなどで、がん患者は早期に見つかり、増加しています。がん治療に2000年以降に登場した分子標的薬と免疫療法薬を使う頻度も多くなり、それにつれて皮膚への副作用も多くなりました。分子標的薬には二キビ様皮膚、脂漏性皮膚炎、乾皮症、爪囲炎、血管拡張性肉芽腫など、免疫チェックポイント剤を含む免疫療法薬には、SJS、TEN、DIES等の重症薬疹、薬剤性乾癬、類天疱瘡、多形紅斑、白斑などが外来診療の場でも見られるようになりました。治療中のがん患者さんに、これは一？という皮膚症状が発現したら拝診させていただけたら幸いです。患者さんの二重の苦しみを少しでも和らげられると考えています。

新山内科医院



◆ 内科・肝臓、消化器内科

院長 / 新山 豪一

住所 / いちき串木野市大里 3933

電話 / 0996-36-2255

診療時間 / 【月・火・木・金】
午前 9:00～11:30
午後 16:20～18:00

【水・土】
午前 9:00～11:30
午後 12:30～14:30 ●

休診日 / 日曜、祝日

診療案内 ○ 午前 9:00～11:30 ● 午後 12:30～14:30
午後 16:20～18:00

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	○	○	○	○	○	○	×
午 後	○	○	●	○	○	●	×

当院は昭和44年12月に開院して以来、かかりつけ医として地域医療を行っています。

当院では高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病や肝臓・消化器疾患、また脳血管障害の後遺症や慢性呼吸不全の患者様の往診、健診、予防接種など、内科一般のプライマリケアを中心に診療を行っています。地域の医療機関の先生方との病診・診診連携、また高度医療機関との連携で安心、安全な医療提供に努めています。

近年はハイテク技術を駆使した先端医療が全盛ですが、一方で日常を知るかかりつけ医が医療の精度を高めることに貢献するものと考えています。一人一人異なった背景を持っておられる患者様に対して、きめ細かな対応を心がけ、市民の皆様の健康増進を目標に、引き続き頑張っていこうと思っていますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

みんなの掲示板

新型コロナウイルス対策中の
電話による処方箋の発行について

新型コロナウイルスの対策期間中、
定期受診をされている患者様は、薬剤の処方を
電話での問診・診察を行うことで
発行することができます。
病院へ来院することなく、お近くの調剤薬局での
処方が可能となりました。

【処方までの流れ】

電話による処方依頼(事務員)



医師と電話による診察



診察終了後、事務員へ希望する薬局を伝える



薬局で薬を受け取る(処方箋は病院から薬局へ送付します)

※診療代は次回の診察日に徴収させていただきます。

お知らせ

今年度4月より当院のホームページをリニューアルしました。まだ改善中の部分もありますが、よりわかりやすく・優しいイメージに仕上がっていると思います。当院への要望等もホームページを通し受付していますので皆様の声をお聞かせいただければ幸いです。

地域の皆様により必要とされる医療機関であるよう、今後もいろいろな情報を発信していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ホームページ・広報部門 恵